

スコア理解で演奏が深まる作品

リズムの役割が全体を支える、

伝統的なマーチスタイルの楽曲

レッスン執筆
本間雄也日本フィルハーモニー交響楽団
打楽器奏者

課題曲Ⅲ

あつまれおもちゃのマルチャ！

作曲：伊藤 士恩

楽曲について

J.P.スーザを彷彿させるクラシカルな行進曲のリズム動機で構成されている作品です。作曲者の伊藤士恩氏がスコア序文にて「リズムのモチーフ（動機）が曲の推進力を生む」と仰っているように、行進曲においてリズムは最も大切と言っても過言ではない要素です。打楽器奏者がスコアを読み込み楽曲を深く理解することで全体のサウンドが引き締まります。

この作品に限らず、特に行進曲の打楽器のパート譜は、それだけでは情報量が少なく無表情な演奏になりがちです。必ずスコアに目を通して、各場面どの楽器とアンサンブルしているのか、どのようなアーティキュレーションで他楽器が演奏しているのかを把握することが大切です。同じダイナミクスやリズムで記譜されている場合でも、同じ音で演奏すればよいとは限りません。その場面で奏されているサウンドの中でどう自分の音を位置させるか、吟味して演奏することによって、無表情ではなくワンランク上の演奏になると考えます。

演奏へのアドバイス

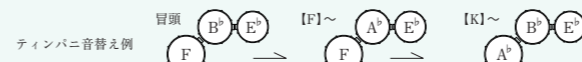
Timpani

▪ Timpani

下から3台で演奏可能です。23インチも加え4台であれば音替えは不要ですが、26インチでB♭を取るよりも音替えをして29インチで取った方が良い音色を得られやすいかと思えます。曲中のティンパニの登場回数は少ないですが、所要所でサウンドを引き締める重要な役割を担っています。

[B]の1小節前やTrioの1小節前などは、音が伸びっぱなしになると直後の他楽器の穏やかな動きを隠してしまうので、適切なマフリングを心がけましょう。

[M]からの4小節はロールのみにアクセントが付いていますが、その前の16分音符もリズムの輪郭を明確することを意識するとよいでしょう。



Percussion 2

▪ Crash Cymbals

ソリスティックな音色と、刻みとして他のパートを邪魔しない持続的な音色を両方研究する必要があります。

[A]の1小節前の、1拍目の音を止めた直後に小さい音量ですぐに叩く場面など、技術的にも難しさがある譜面になっています。ffで奏でて身体でミュートした際に、次のmfを奏でられる聞き具合になっていることが大切です。このリズム動機は曲中に何度も登場しますので、さまざまな音量で対応できるよう基礎練習をしましょう。

[J]の1小節前のsoloはTrioの流れを断ち、[J]からの展開を予期させる「ショック」です。[J]の頭ですぐ次の音を奏さなければなりません、soloらしい印象的なサウンドで鳴らしましょう。



Percussion 4

▪ Glockenspiel

管楽器のアーティキュレーションを参考にして、一緒に歌う意識で演奏しましょう。

[G]一小節前からのメロディは休符が多く書かれていますが、音楽の流れがそこで止まっているわけではありません。4小節毎などの長いフレーズ感で演奏することを心がけましょう。

▪ Xylophone

こちらもGlock同様、「叩く」意識ではなく管楽器と同じく「歌う」イメージで演奏できると良いでしょう。

音板の打点もとても重要です。特に黒鍵を奏する際は共鳴管の上を狙っているつもりでも、



楽器選びのアドバイス

	楽器名	アドバイス/楽器	弊社該当商品	アドバイス/マレット&ビーター	弊社該当商品
Timp	ティンパニ	音程感が明瞭であればよいと思います。	Majestic/Symphonic Series	明るく明瞭なアタックかつ、低音の音程感もハッキリ得られるもの。	K.M.K/KK-TMK01~05 CREED/CR-Timp11~15
Perc1	スネアドラム	歯切れがよく、軽快な音色。深胴すぎないもの。	SONOR/SQ-1405SD-EHI Majestic/MJ-MPS1450MB	ロールの時に、柔らかい音色の場面でも強奏部でも、スムーズに繋げやすいものを選びましょう。	VATER/Piccolo, Piccolino
Perc2	合わせシンバル	薄すぎず、明るい音色としっかりとした鳴りを両立しているもの。	小出/808-S18CCM		
Perc3	バスドラム	弱音や柔らかいタッチでもサウンドがまったり低音も得られるもの。口径が大きすぎず、深胴すぎないものの方が扱いやすいかと思えます。	Majestic/MJ-BD3622S	弱音でもアタックと低音が両立できるもの。楽器に対して大きすぎる・柔らかすぎると輪郭がボヤけて推進力が失われ、小さすぎると硬すぎると低音が得られずベースラインと親和性に欠けます。	K.M.K/KK-BMDY04 K.M.K/KK-BMDY-CWL
Perc4	グロッケン	煌びやかな音色と、はっきりとした音程感のあるもの。かつ弱音も柔らかく鳴るものが多い。音をはっきり止めたい場面が多いので、必須ではありませんがミュートしやすいものも扱いやすいかと思えます。	Majestic/MJ-B626S Majestic/MJ-B526S	軽やかで優しいメロディに適したものと、細かいパッセージもハッキリ聞こえる小さなもの。音程感を損なわないことが大切。	K.M.K/KK-ML25, KK-MGL25 K.M.K/KK-MGP25, AN-AB2
	シロフォン	明瞭な音程感が得られるもの。硬すぎず、余韻が長すぎずのものよりもスタンダードな音色。	Majestic/MJ-X6535H	軽やかで明るい音色が得られ、しっかり鳴らしても痛い音色にならないもの。	Acoustic Percussion/ AN-HBX2S~3S
	トライアングル	シンプルな明るい音色で、トレモロが綺麗に繋がる楽器。	STUDIO49/SD-Ti3 K.M.K/KK-TCS812N	楽器のサイズに適しており、響きと打音のバランスがとれるもの。	K.M.K/KK-TB4, KK-TB5 GROVER/GV-TBS

※本文中の [I] 内の記号は練習番号、[]内の数字は小説番号を示しています。

